

# なぎさ

川内原子力発電所

NAGISA

2025年

5月号

No.237



「池のほとりで」(薩摩川内市 蘭牟田池) 撮影: 貴島 浩一 (ピン写連)

## 子供たちの 詩

「こいのぼり」

学校に行く とちゅう

友達の家に こいのぼりが

およいでた

おでかけに行く とちゅう

橋に こいのぼりが

およいでた

楽しそうに 笑っているように見えた

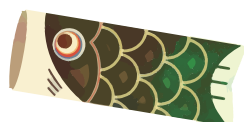
私も およぎたくなった

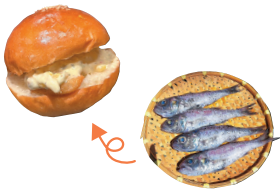
風につて うかびたい

おーい

私も いれて

いちき串木野市立  
羽島小学校 六年  
かこい みそら  
梅 未空さん





## ～阿久根市漁師や加工現場の取り組み～

# 魚をもっと食卓に

「魚料理」を家庭で作ったり、飲食店で食べたりすることが年々減ってきています。

肉料理に比べて手間がかかるとか、知っているレシピが少ないなどの要因がありますが、海に囲まれた日本ではもっと魚食を増やしたいもの。阿久根市ではこんな取り組みが広がっています。

### 今まで廃棄していた深海魚が子どもたちの大好物に

水産庁の発表によると、日本の魚食は長期減少傾向にあり、食用魚介類の一人当たりの年間消費量は2001年度に40.2kgだったのが、2020年度には半分近い23.4kgまで減ったそうです。

その原因としては、調理の手間や価格が高く感じられることなどが挙げられますが、消費が減れば水産業そのものの衰退にもつながります。阿久根市は鹿児島県内でも有数の漁業の町だけに、この課題に長年取り組み続けてきました。

その一つが、「未利用魚の活用」です。未利用魚とは、タイやアジ、サバなどポピュラーな魚に比べてあまり知られていない魚や、漁獲量が少なく流通に乗りにくい魚のこと。阿久根市沖で操業されるタカエビ漁では、底引き網で水深200～300mのタカエビを狙いますが、一緒にスミクイオなどの深海魚が網に入ってきます。あまり流通しないこれらの魚は港でも処理に困るので、今までは未利用魚として廃棄していました。

これを何とか活用したいと、2年前か



(右上) 今が最盛期のタカエビ漁で、一緒に深海魚も揚がってくる。(右下) 阿久根市内の全小中学校で提供されるイワシの丸干し素揚げ。子どもたちにも好評らしい。(左上) 昨年10月4日(いわしの日)には、幼稚園児や保護者とともに、丸干し作り体験などのイベントも行った。(左下) 阿久根市では西目小学校などで「子ども向けの魚さばき方教室」を実施。

ら北さつま漁協の青壮年部を中心に試行錯誤。子どもたちが好きなフライにしてパンズにはさみ、「深海魚バーガー」として市の一大イベントである産業祭などで販売したところ、飛ぶように売れたのです。現在は、漁協近くの加工会社が三枚にそろって衣をつけるまでを担当。産業祭

や港の「おはよう市」などで販売するほか、去年夏には阿久根大島や脇本海岸の海の家でも売れ行き上々でした。

漁協では、今後冷凍パックなどで一般向けの販売も視野に入れているようです。「深海魚」や「未利用魚」などのキーワードが、消費者の目を引きそうです。

### 学校給食に全国有数の地元の丸干しをアピール

阿久根市が全国でもトップクラスの「イワシ丸干し」の生産地ということをご存じでしょうか。漁港では毎日のように、マイワシやウルメイワシ、カタクチイワシが水揚げされます。

阿久根市の強みは、漁港近くに「丸干し加工会社」が集まっていること。最盛期は12軒、今も7軒が操業しています。新鮮なイワシをすぐに加工できるので品質が良く、全国的にも高評価ですが、年々消費量が減っていました。

そこで加工業者を中心にアイデアを出し合い、2年前から10月4日の「いわしの日」に、幼稚園児や保護者にイワシの丸干しやつみれ汁をふるまったり、市内の全小中学校の給食に丸干しの素揚げを提供したりしたところ「おいしい！」と好評でした。また、毎年12月開催の「あくねボンタンロードレース大会」では、ゴール後の参加者に無料配布して喜ばれました。

今年の10月4日は土曜日で給食がないため、それに代わるイベントや企画を考案中とか。こちらも楽しみですね。

阿久根市ではこれら民間の魚食推進をバックアップするほか、市が主催する「子ども向けの魚さばき方教室」なども開催しています。小さいうちから魚に親しみ、そのおいしさを知ること、「魚の町・阿久根」を自慢に思うようになるでしょう。



中学生から社会人まで、メンバー全員に共通するのは「サッカーで輝きたい!」の強い意欲だとか。

仕事も勉強も両立させて  
サッカーでリフレッシュ

サークル紹介

## 「レイナ川内 レディースサッカークラブ」

●薩摩川内市



仕事や学校を終えてからの練習は、時間を有効に使いながらボールに全集中。

世界的な大会やJリーグなどで盛り上がるサッカー。最近では女子サッカーも、全国各地で競技者やファンが増えています。

ここ薩摩川内市で今年結成9年目を迎えるのが「レイナ川内レディースサッカークラブ」。中学生から社会人まで9人が熱心に活動しています。

練習場の旧鳥丸小学校グラウンドは、廃校になった後、草ぼうぼうだったのを創設者や応援の人々が手弁当で整地し、しっかりとピッチになりました。ここで週3回、平日は夜7時半から9時までみっちり練習をしています。遠くは出水市やさつま町から通うメンバーもいるそうで、その熱意がうかがえます。

キャプテンの石野さんは今年7年目。仕事との両立は大変ですが、チームメイトとボールを追うことが日々の張り合いになっているようです。

「後輩たちにサッカーを通じて人間力を学んでほしいし、女性としても輝けるようがんばっていきたいです」

そんな活動の成果もあって、今年鹿児島県内の1部リーグに昇格。今は夏の皇后杯鹿児島県予選に向けて、猛練習中です。夜のライトのもとで、今夜もみんなのかけ声が響いています。

【問い合わせ】

一般社団法人レイナ川内

☎070-7584-1245(広報山口)

### (薩摩川内市)「川内川花火大会」

毎年約1万発が夏の夜空を彩り、川面に映る輝きも見事です。

【開催日】8月16日(土)

【場所】川内川河川敷(西開聞町～大小路町)

【問い合わせ】川内商工会議所

☎0996-22-2267



### (いちき串木野市)「串木野さのさ祭り」

マグロ船漁師のせつなさを歌う「串木野さのさ」の踊りが商店街を練り歩きます。

【開催日】7月中旬

【場所】市内商店街

【問い合わせ】いちき串木野市総合観光案内所

☎0996-32-5256



### (阿久根市)「阿久根みどこい夏まつり」

お神輿や伝統芸能がもりだくさん。夜はパレードとハンヤ踊りで盛り上がります。

【開催日】7月26日(土)

【場所】八坂神社、国道3号ほか

【問い合わせ】阿久根市商工観光課

☎0996-73-1114



すよこつと  
行たつみろうがい

暑い夏こそ、エネルギーな祭りで盛り上がろう!

(薩摩川内市・いちき串木野市・阿久根市)

この夏も猛暑の予想。暑さを吹き飛ばせるように、夏ならではの祭りを楽しんでください。今年も各市、例年以上の盛り上がりが見込まれます。

# さつま狂句

(川内がらっば狂句会)

自由吟  
いっばんちゃ  
一番茶摘ん手が弾ん風が集つ  
【唱】一芯二葉慣れた折い摘ん  
兼題「引つ」  
顔れ惚れつ出世せん奴を引つ当てつ  
【唱】美男子じゃいが実力が追付かじ

下小牧小巻

柿園山芋

# ほくさつ料理 アラカルト

レシピ:いちき串木野市「四季のうんまかもんレシピ集」より

## いんどっ(炒り豆腐)

お年寄りから子どもまで食べやすい、豆腐と野菜でボリュームミーな一皿。



### 材 料 2人分

豆腐200g、大根80g、ジャガイモ中1/2個、きざみ昆布4g、油少々、A(サラメ大さじ1、塩0.5g、薄口醤油大さじ1弱、みりん小さじ1、きざみ昆布のもどし汁100cc)、そら豆か枝豆適量

### 作 り 方

- ①きざみ昆布は水に漬け、やわらかくなったら短く切る。もどし汁は取っておく。
- ②ジャガイモ、大根は皮をむいて1cm幅の薄切りにする。
- ③豆腐はよく水を切り、油を熱した鍋に豆腐をくずしながら入れ、炒める。
- ④③に、きざみ昆布と②を加えてさらに炒める。
- ⑤やわらかくなったらAを入れ、焦がさないように弱火で炒めて味をなじませ、彩りに茹でたそら豆か枝豆を和える。

## 川内原子力発電所からのお知らせ

### 川内原子力発電所の状況について

2025年5月現在、川内原子力発電所1、2号機は、安全・安定運転を継続しております。

現在、川内原子力発電所では、点検や作業等で不要となったボルトやナット、配管などの廃棄物を青森県六ヶ所村にある、低レベル放射性廃棄物埋設センターへ搬出するため、廃棄物搬出設備の設置工事を実施しており、今年6月に運用を開始する予定です。

これからも、安全最優先を基本に作業を進め、原子力発電所の安全・安定運転に努めるとともに、地域の皆さまに安心し、信頼していただけるよう、皆さまのご意見・ご要望などにしっかり耳を傾け、フェイス・トゥ・フェイスのコミュニケーション活動を推進するなど、分かりやすい説明に努めてまいります。

### 携帯メールサービス

大規模地震発生時の原子力発電所の運転状況等の緊急情報や、当社からのお知らせなどをメールでお届けします。なお、スマートフォンや携帯電話に加え、パソコンへの配信も可能です。



#### 1.緊急情報

九州内で震度4以上の地震が発生した時に、原子力発電所の運転状況などをお知らせします。



#### 2.お知らせ(メールマガジン)

当社からのお知らせをお届けします。(不定期)

#### 登録はこちらから

パソコンから/

[https://www.kyuden.co.jp/em\\_mail.html](https://www.kyuden.co.jp/em_mail.html)

※本サービス利用にあたり、登録料・情報料は発生しませんが、別途、携帯電話会社等への通信料が必要です。

スマートフォンから/



### 九電グループ Facebookページ

公式Facebookでは、驚きと共感をテーマに、知られざる社員の姿や暮らしに役立つ電気の豆知識、省エネ情報などをお届けしていますので、ぜひご覧ください。

